

# 生成 AI 利用ガイドライン

九州国際大学

## はじめに

現代の大学生活において、生成 AI（例：ChatGPT など）は、書類作成やアイデア発想などに役立つツールです。適切に利用すれば生産性が向上し、学びの効率化も期待できます。

しかし、技術の進歩に伴い「生成 AI に過度に依存せず人としての成長を促すこと」と「生成 AI を効果的に活用する能力」をバランスよく身につけることが重要です。生成 AI は支援ツールですが、依存せずに自らの力で問題を解決し、批判的思考を育むことが求められます。AI の提供する情報をそのまま受け取らず、常に検証し、自分の意見を形成する習慣を大切にしましょう。

また、生成 AI を使う上では倫理的な配慮も欠かせません。AI が生成した情報の信頼性を評価し、不正行為や情報の誤用を防ぐリテラシーが求められます。大学生活は人として成長する貴重な時間です。生成 AI を活用しながら、自らの力で学び続けましょう。

## 1. 講義での利用に関するルール

各科目担当教員は、学生の成長を考慮しシラバスを作成しています。生成 AI の利用についても、科目担当教員の指示に従い、以下の点に留意してください。

### (1) 使用禁止の遵守

生成 AI の使用が禁止されている講義では、必ず指示に従いましょう。特に禁止されていない場合でも、生成 AI の利用には慎重さが求められます。

### (2) 生成 AI をそのまま利用したレポート等の提出禁止

生成 AI によって作成された内容をそのまま提出することはできません。自分自身の力で作成した内容を提出してください。

### (3) 生成 AI 利用時の出典明記

生成 AI を参考にした場合、その旨を明記し、出典を示すようにしてください。

## 2. ゼミ活動等での利用に関する注意点

ゼミ活動では、アイデア共有やデータの整理などに生成 AI を使う機会が増えます。生成 AI の特性を理解し、以下の点に注意しましょう。

### (1) 生成 AI の出力内容の真偽確認（ファクトチェック）

生成 AI は膨大なデータに基づいて出力を行うため、誤りが含まれる可能性を考慮すべきです。情報の信頼性を確認する習慣を持ちましょう。

### (2) 個人情報や機密情報の取り扱い

生成 AI に個人情報や機密情報を入力しないように徹底してください。

### (3) 異なる回答が生成される可能性

生成 AI は同じ質問に対しても異なる回答を生成することがあるため、その点を理解して利用

してください。

### 3. 著作権と倫理的配慮

生成 AI が生成するコンテンツには、既存の著作物と類似する表現が含まれる場合があります。著作権や倫理的配慮を守るため、以下の点を心がけましょう。

#### (1) 著作権の尊重

生成された内容をそのまま利用せず、自分の視点や表現を加えることが大切です。また、出所情報が AI により参照できない場合があるため、限界を理解した上で利用してください。

#### (2) 不適切な表現の確認

生成 AI の出力には、場合によっては不適切な表現が含まれる可能性があるため、内容を十分に確認しましょう。

### 4. 人間としての成長

生成 AI を利用する際には、無条件に情報を受け入れるのではなく、常に批判的に検討する姿勢が求められます。

#### (1) 情報の批判的検討

生成 AI の情報を他の情報源と比較したり、異なる視点を探したりして信頼性を評価しましょう。普段の大学生活を通じ、情報の真偽を確かめ、反対意見を探求するなど、自己改善を図ることが重要です。

#### (2) 思考力を鍛える活動

「なぜ」「どうして」といった問いを繰り返し、自分の理解を深めましょう。読書や文章の読解を通じて、言葉の意味を吟味する手法も有効です。

#### (3) 協力とコミュニケーション

他者の意見や異なる視点を積極的に取り入れ、多角的で深い理解を目指しましょう。生成 AI の活用においても、他のメンバーと意見を共有し、チームで協力し合うことが重要です。

生成 AI はあくまでツールであり、その効果的な活用には利用者のスキルや倫理観が不可欠です。生成 AI を活用しつつ、自己成長を大切にし、意義ある大学生活を送りましょう。

<本ガイドラインは、皆さんの未来が技術と人間性の両方を兼ね備えたものとなることを目指し、随時更新していきます。>

令和7年1月6日 初版